

令和6年度 徳之島福祉会

経営方針 振り返り

令和7年（2025）6月2日

徳之島福祉会 法人理念

「幸福の実現」

ご利用者は私たちに人の生涯を語り、幸福の芽を手渡す人でもあります。
子ども・若者・育児中の世代・壮年・高齢者・障害者・臥床者、すべてが支え合い、それぞれに持てる力で、幸福を実現します。

「手の温もりで尊厳を支える」

惜しみない手の温もりはご利用者の身体中に生きる喜びと力を与え、幸福を育み、尊厳を支えます。

法人経営理念

- すべての世代が支え合い幸福を得る
- 手の温もりで尊厳と喜びを支える
- 幸福を実現できる職場を創る
- 事業の透明性を守る
- 地域との絆を大切にする
- 地域へ貢献する。

経営方針

- 1 職場の改善を図り、経営の安定に取り組む。
- 2 ご利用者の「尊厳を支える」、職員の専門性を高める。
- 3 ご利用者の情報を共有し連携を図るとともに、手の温もりを伝え、「安心・安全・喜びある生活」を創造する。
- 4 徳之島福祉会の理念を周知するとともに、キャリアパス、そのための職員研修・助成等を行い、職員の「やる気」と「誇り」を喚起する。
- 5 家族会・新聞・インターネット等を通して事業経営の透明性を図る。
- 6 ご利用者が家族・地域・園児等との交流を通して、地域社会の一員であることの帰属意識を保てるよう支援する。
- 7 社会貢献の取り組み

短期目標

A 持続可能な運営を目指す

- 1) 常に規定の実現を目指すと共に、提供するサービスの質の評価を行い、その改善を行う。
- 2) 設備点検補修
* 70%程度行えたのではないかと思う。

B 就業環境の整備

- 1) 社内車道のアスファルト舗装 見積もり等がおくれ、令和⁶~~7~~年に持ち越し
- 2) 在宅休憩場の整備未整備
- 3) 理念と経営方針の周知

C 労働者の処遇

- 1) 70歳までの雇用制度の定着 定着
パート職員就業規則の変更 改定
- 2) 職員処遇
 - 1 給与規定の見直し
 - 2 賃金テーブル（施設・在宅職員）
 - ① 最低賃金の引き上げに伴う、正規職員の賃金テーブルの見直しを行う。
 - ② 各市町村へ介護職員の処遇改善の要望及び国の老人保護措置費に係る支弁額等実施要望書提出を行った
 - ③ 各事業所の損益は福祉会全体の損益としてとらえる。不十分である。
各事業所のリーダーは、決算書等も閲覧し、各事業所の経営状況等について考慮し、運営の改善（生産向上）に繋げてゆく意識が必要がある。
 - ④ 職員は事業所内の支え合いを当然とし、全事業所間の支え合いが、事業の存続に繋がり、個人個人の安定した収益となることを認識する。
やや不十分
 - 3 昇給
 - ◎ 労働者の勤続による能力の向上・資格等の取得等に応じて行うものについて
は、同一の能力の向上には同一の、違いがあれば違いに応じた昇給を行う。
 - 4 賞与
 - ① 業績又は業務内容や責任の程度 勤務時間に応じて実施。
 - ② 経営状況によって、支払えない場合もあることの周知
 - 5 年次休暇取得 職員は互いに支え合い、年次休暇取得の容易な環境を作れるよう実施。
 - 6 労働契約

- ① 職員の意見聴収・必要に応じて面談 実施
 - ア 勤務延長 フルタイム職員（～59 歳役職・現場の責任者等・資格保持者）
 - イ 再雇用（60 歳到達年度の 3 月 31 日・65 歳以降（勤務延長者を含む）の基準
該当者実施。
 - ウ パート職員の意見聴収（就業時間）→ 社会保険加入の情報提供等

7 資格取得の助成行っている。

- ア 就業に必要な資格取得の助成
- イ 資格取得の励ましと喜びを分かち合う環境

8 就業環境の改善

- ① 働き方に対する職員の声の聴収・反映・改善
(若い職員の望む職場・職員間のコミュニケーション・ゆとりある就業等)
- ② 業務に必要な知識技能を高め、ゆとりある就業等を生み出す、資質の向上
を計る
 - * 各種の研修・教育訓練 (OJT・OFF OJT・SDS 自己啓発・資格取得)
 - ア OJTの基本(教える・見習わせる・経験させる・職務を通じた研修)
 - イ OFFOJT(職務をはなれての研修)の補完をする
 - ウ SDS(自己啓発援助) 資格取得等

3) 求人 (～60 歳未満・60～70 歳再雇用者の求人)

- ① 当会の働く環境の特徴発信
 - ア ハローワークインターネットの活用
 - イ ホームページの活用
 - ウ 新聞広告
 - オ 職員・地域住民等の紹介・口コミ

D 財源確保

- 1) 助成金の申請等 出来る申請には、積極的に申請
- 2) 持続可能な運営
- 3) 養護老人ホーム職員の処遇改善

町への陳述（全国社協・老施協・県・町）要望書提出

- 令和 6 年 1 月 11 日付老高発 0111 第 1 号「老人保護措置費に係る支弁額等の改定及び養護老人ホーム等の適切な運営について」の実現 要望書提出
 - ・介護職員改善支援事業（月額平均 6000 円相当）と同様の処遇改善

る。

但し、令和 7 年度以後実施されるか疑問 役場の人事異動でこれまで措置関係書類の処理が出来る職員の配置がなされるなかったのではないかと考えられるからである。

平成 5 年度以後、措置費が顧みられなかった理由の、大きな原因として、国が町に権限を委譲し、特養等のみが注視され、措置関係に無関心だったことにより、*町も措置関係がなおざりになされたと考えている。

この間に、措置施設と介護保険事業者と資金の格差は非常に大きく開いたのに対し、措置施設は崩壊しかねない状況まで追い込まれていた。

- ・令和 6 年度介護報酬を踏まえた老人保護措置費に係る支弁額の引き上げが行われた。6 年度以前の損失は補えていない。

- ・最低賃金の引き上げに伴う、正規職員の賃金テーブルの見直し

引き上げを行ったが、財政は措置施設・介護保険施設共に赤字である。。

令和 7 年度以降は社会情勢の混乱で、現状維持は不透明に思える。

- ・長所・短所等をしり、スタッフが支え合う、風通しの良い職場づくりが行えている。

1) 職員の意見聴収及び運営への反映、社会の動向注視、当学会の特色発信

ア ゆとり世代:生まれた時期: 1987 年生まれから 2005 年生まれまでの世代。

- ・教育背景: 「ゆとり教育」を受けた世代であり、詰め込み型の教育から脱却し、個性尊重の教育を受ける。

- * 特徴

- ・競争意識が低く、周囲と同じことを好む傾向がある。
- ・柔軟な思考力を持ち、合理的な選択をする。

イ さとり世代:生まれた時期: 1996 年から 2005 年生まれの世代。

- * 特徴

- ・物欲や出世欲が少なく、自己実現や生活の質を重視。
- ・自分で選択する能力が強く、合理的な判断をする。

2) 扶養内で働く職員へ社会保険加入の情報の提供・医療事業団の退職共済についての説明等は、3 月に行っている。

中期目標

F 1) 中庭の改善 利用者が安心して居室から出て、他とのコミュニケーションを図ったり、自然を感じることによって心の開放を図る。

2) 5～10 年後の養護老人ホームを展望し、目標を定め企画する。

施設の存続

5 年後・10 年後、養護老人ホームの存立は、徳之島、伊仙町の人口増加と制度改革にかかっていると考えている。

財源・職員確保の問題を抱える現状のままでは、50 名定員の養護施設を維持するのは困難に思える。しかし、少子化で人材確保が困難な時代、介護者を対象としない

養護老人ホームは、むしろ運営は容易なのかもしれない。但し、日々高齢化と少子化は進み、要介護者の増加に逆行して、少子化による人材不足が加速している。

個室と介護機能を備えている養護老人ホームが、介護に参加しないことは、大きな国・県の損失である。

- 1, 日本は南海トラフ地震の発生は遠くないと想定されている。
- 2, ウクライナ・パレスチナ問題を始めとして、世界は解決策の予測不可能な戦闘常態にある。
- 3, アメリカのトランプ大統領の関税施策によって、世界的は予測不可能な経済情勢に突入している。

徳之島は1の問題を考慮すると、徐々に、安住の地として注目され、帰省者・移住者が増加するのではないかと予想される。

しかし、現在の医療、福祉、人的資源、収入源は帰省者・移住者を受け入れるには、あまりに脆弱である。

とは言え、その現実の中で、私達は福祉に携わり、福祉サービスを提供し、家計を支えている。入所者は、私達のサービス提供によって、生き甲斐を持ち最期の人生を豊かに生きている。

私達は、この現実を認識し、より生産性向上をはかり、サービスを豊かに、効率的に、提供することによって、負の現実を、利用者の生きる喜びに、自己の満足感に変え、個々の幸福へつなげなければならない。

但し、措置施設の定数及び単価・減価償却積立等を改定して頂かなければ財源の確保ができず、養護は長期的な人材確保、及び大規模修繕等を行うことは不可能である。

徳之島福祉会は78名の職員数で病弱な認知症の高齢者を預かっている。このことは町の福祉及び経済に大きく貢献している。

国が、令和において、十分に養護老人ホームが機能できるよう、法整備を行って下さることを心底より祈っている。

令和 6 年度

事業活動報告書

- 行事クラブ活動報告書 (P1)
- 委員会・会議・研修・訓練実施報告書 (P2)
- 事故・ヒヤリハット報告書 (P3、P4)
- 苦情・相談報告書 (P5)
- 外部研修報告書 (P6、P7、P8)

徳之島老人ホーム

令和6年度 行事・クラブ・活動報告

徳之島老人ホーム

月日	活動名	内容	月日	活動名	内容
令和6年5月14日	母の日会	・母の日を迎え、女性入所者に対して職員が手作りカーネーションをプレゼントしケーキやジュースを頂く。	令和7年1月20日	新年会・年祝い・誕生会	・入所者、デイ利用者合同の年祝いを実施。(年祝いの家族を招待し余興を楽しんだ後、記念撮影実施。)
令和6年6月10日	笹巻作り	・旧の5月5日に合わせて笹巻き作りを職員と入所者で実施。出来上がった笹巻きはおやつとして頂く。	令和7年2月3日	節分 (豆まき)	・パブリックスペースにて鬼に扮した職員目掛け節分 (豆まき) を実施。
令和6年6月17日	父の日会	・父の日を迎え、男性入所者に対して職員手作りのプレゼントを渡し余興を楽しむ。	令和7年3月3日	よもぎ餅つき	・施設食堂にて入所者とデイ利用者で餅つきを餅作りを実施。出来上がったよもぎ餅をおやつとして頂く。
令和6年7月6日	徳之島福祉会運動会・家族会	・感染症対策を講じながら食堂にて入所者、デイ利用者、木らら園児合同の運動会を実施 (5年振りに家族を招待し開催、家族会も同日開催)	2週1回	園内買い物	・「移動スーパーとくし丸」を利用し好きな飲食品を購入 (施設玄関前にて実施)
令和6年7月8日	七夕会・誕生会	・食堂にて入所者と木らら園児で七夕活動を実施。	月1回	歌会	・毎月最終日曜日に歌に興味がある入所者を対象に実施。
令和6年8月3日	創立58周年記念祭・夏祭り	・創立58周年を迎え、施設玄関前にて創立記念祭及び夏祭りを実施。(感染症対策を講じながら家族や外部余興者にも参加して頂く。)	毎週	クラブ活動	・カラオケ/体操/制作等実施
令和6年9月16日	敬老祝賀会	・「敬老の日」を入所者と職員で祝う。(感染症対策を講じながら外部余興者にも参加して頂く。)	毎月	誕生会	・誕生者がいる月に実施
令和6年11月22日	伊仙町ふれあい福祉スポーツ大会	・伊仙町社会福祉協議会主催のスポーツ大会に入所者とデイ利用者で参加、地域の方との交流を楽しむ。(5年振りに開催)	毎月	体重測定	・月に1回入所者の体重測定実施
令和6年12月24日	園外ショッピング	・徳之島町 (ニシムタ) へ買い物に出掛け本人が好きな物を購入する。(5年振りに実施)	月2回	往診	・毎月第1、第3水曜日に実施 (主治医：徳之島診療所)
令和6年12月25日	クリスマス会	・入所者、デイ利用者、木らら園児合同でクリスマス会を実施。	中止行事	初詣参拝	・雨天にて中止

令和6年度 委員会・会議・研修・研修・訓練実施報告書

(委員会・会議)

徳之島老人ホーム

※毎月、職員会議を実施し翌月の行事、誕生者の確認、諸連絡事項等の確認を行っています。

※毎月又は定期的に危機管理委員会、感染症対策委員会、衛生委員会、身体拘束委員会、高齢者虐待防止委員会を実施し災害対策、感染症症対、虐待防止策等話を合っています。

※給食委員会を実施し体重測定の結果をもとに入所者の体重確認、栄養状態を確認しています。

※褥瘡委員会を実施し対象者がいた場合に、処置・経過報告を行い、職員間で確認を行っています。状況によっては、家族や関係機関への報告も行っています。

※費母会議を実施し業務内容、介助方法等の見直しや係りの確認、入所者の状態確認を行っています。

(研修)

研修	内容
食中毒研修	・食中毒予防の研修(メール配信)
感染症対策研修	・インフルエンザ、ノロウイルス予防研修(メール配信)
介護技術UP研修	・人権擁護研修、接遇研修、法令順守研修、救急時対応研修、認知症ケア研修、カウセリング研修、看取りケア研修
全体職員会議	・職員倫理、権利擁護、高齢者虐待、身体拘束についての研修

(訓練)

訓練	内容
救急法訓練	・心肺蘇生法やAED操作方法を学ぶ。
夜間火災想定避難訓練 BCP連絡訓練	・夜間の火災を想定した避難、通報、消火訓練を実施 ・災害発生後の連絡訓練
不審者対応訓練	・不審者への対応、通報訓練
避難訓練 BCP放送訓練	・火災発生後の避難、通報、消火訓練を実施 ・災害発生後の避難指示訓練

令和6年度 事故・ヒヤリハット報告書

令和6年度事故件数(7件) ※令和5年度(4件)

徳之島老人ホーム

発生日	入所者名	事故の種類	事故の状況及び経過	普段の状態	発生後の対応・結果(処置等)	要因(本人、介護側、環境)	再発防止策
令和6年7月12日	S・H (83歳女性)	転倒	・7月12日15:30頃、中道15室前の廊下で床に座り込んでいたS様を発見する。座り込んでいたS様を思い込みシルバーカーを持っていき、手すりを掴んで立てて頂きそのまま本人の居室まで歩いて頂く。居室移動後ベッドに横になっても赤身等がないか確認し本人にどこが痛いかと聞くと左太ももを触り「ここが痛い」と話される為看護師に診てもらった。	・シルバーカーを押して自力歩行される。(注意力散漫) ・近い距離は独歩移動される。 ・精神的に不安定な面がある。(心配性)	・支援員から報告を受け疼痛確認を行う。左股関節に腫れと苦痛の訴えあり。その他にも左臀部の痛み訴えあり。(外傷はなし。)骨折の疑いがある為、徳洲会病院を受診する。X-P及びCT施行。左大腿骨及び肋骨骨折との診断。Drから高齢で疾病もある事から手術は行わず1ヶ月ベット上での安静(保存的治療)で良いとの診断。	(本人)歩行器を使用せず伝い歩きで廊下へ出てこられた。(両下肢の浮腫みがあり歩行不安定だった。) (介護側)普段から一人でシルバーカーを押して歩行されているので気にとめることが出来なかった。 (環境)感染症対策の為、食事やおやつを居室配膳しており見守りが出来ない状況であった。	・S様の行動(移動等)を常に意識し業務を行う。 ・見守りがしやすい居室への変更

①

発生日	入所者名	事故の種類	事故の状況及び経過	普段の状態	発生後の対応・結果(処置等)	要因(本人、介護側、環境)	再発防止策
令和6年8月19日	M・M (93歳女性)	転倒	・8月19日1:35頃、M様の部屋前を通ると、床で横になられていました。血圧126/71、酸素94とありあえず打ったところは無いか確認するも無いと言われ上半身を起こそうとすると、大声を出され右大腿部痛を訴えた。その声を聞いてもう一人の夜勤者が駆けつけて来られた。状況の説明し一緒にベッドに運びました。20分後にやっと落ち着かれる。その後は1時間置きに様子観察を行い、看護師出勤時に報告を行う。	・居室外は車椅子を使用、居室内は伝い歩きをされている。 ・時々不穏状態や妄想が出現する事がある。	・支援員より報告を受け状態確認を行う。右骨盤部発赤なし、腫脹軽度あり。湿布貼用。骨折の可能性はある為、徳洲会病院へ救急搬送を行う。X-P施行、右大腿骨頭部骨折との診断。普段自分で動いている方なので高齢ではあるが手術対象として入院し、8月24日に整形受診、その日の夜間に手術予定となる。	(本人)中々寝付けずベッド上や車椅子に座ったりと落ち着きがなかった。 (介護側)この日は朝から様子がおかしく、屋に息子の面会もあり、考え事があってか夜間定時訪室すると2度立ち上がった。その都度横になる様声掛けのみ行う。(もう少し配慮を行い寝付けまで別の場所で過ごして頂くようにしていれば良かった。)	・夜間不穏状態時や寝つけないうちはパブリックスペースや静養室で過ごして頂く。 ・ベッド周辺に余計な物を置かない。(歩行器、車椅子は居室の外に出す。)

②

発生日	入所者名	事故の種類	事故の状況及び経過	普段の状態	発生後の対応・結果(処置等)	要因(本人、介護側、環境)	再発防止策
令和6年9月23日	T・T (95歳女性)	転倒	・9月23日2:55頃コール有り、訪室するとベッドで寝ておられ「さっき転倒した。トイレに行こうか」と思いサッサンに立て掛けていた杖を取って後ろ向きに歩き、振り返った時に転んでしまった。ベッドまでは自力で這い上がった」と話される。右足のお尻の所が痛いと言われる為、動かないよう声掛けを行いバイタル測定を行う。(熱36.4℃ 酸素95%血圧137/75)その後6:00に看護師へ電話連絡を行う。	・ADLほぼ自立、認知機能の低下も無い。 ・長距離の移動はシルバーカーを使用(居室内は杖を使用)トイレ使用時は杖で移動される事もある。	・右大腿部～骨盤部辺りが痛いとの訴えあり。湿布貼用、本人が排泄の心配をされていたのでオムツを着用して頂き体を動かさない様にする。今朝は薬も食事摂らないよう説明する。 ・右大腿部の痛みを訴え動けない状態、(内出血なし、腫脹軽度あり)外傷なし、下肢冷感なし、足度のしびれあり、足背動脈触知良好その他打撲はなし、気分不良なし)骨折の可能性はある為、徳洲会病院へ救急搬送を行う。CT、X-P施行右大腿骨頭部骨折との診断、手術適応にて入院となる。	(本人)いつもと違う場所に杖を置いていた。後ろ向きに歩いて振り返った時に体勢をくずした。 (介護側)他の入所者のコール対応も行ってた為、転倒した際の音に気付かなかった。(コール音で気付いた。)	・夜間の排泄はポータブルトイレを使用して頂く。 ・夜間は決められた場所に杖を置く方なので、夜勤者は眼利配付時に杖の位置が所定の場所にあるか確認する。

③

発生日	入所者名	事故の種類	事故の状況及び経過	普段の状態	発生後の対応・結果(処置等)	要因(本人、介護側、環境)	再発防止策
令和6年12月30日 ④	H・T (88歳男性)	転倒	・12月30日11:45頃、畑村様の居室から「アギヤ〜」と叫び声がしたの で訪室するとベットの下に座り込んでいました。(何かを取ろうとしたら滑って倒れたと本人は話される。靴下は片方しか履いていない状態でした。) 「お尻を打ったがあちこち痛い。」と言われたのでベッドに移乗を 行う。その後バイタルチェックを行い	・ベッドからポータブルトイレ しや車椅子への移乗動作 は自力でされている。 ・移動は車椅子を自走して いる。 ・圧迫骨折後(R6.8月)、認 知機能及びADLが低下し ており依存心が強い。	・やや興奮状態で痛い箇所もわか りづらいが仙骨周辺を押さえてい る。外傷なし。皮下出血なし。発赤 なし。痛みあるが寝返りはうてる 左足組める。右足は挙げると痛み あるも股関節ではなさそう。仙骨 の少し右側を押さえると痛み増強 T=36.0 P=106 BP=166/100 SPO2=94% PT-イレにも移動で きていたとの事。興奮状態にてし ばらく様子観察する。(いまだ整形 クリニック連絡するが年末により定休 日)1月7日右大腿部の痛み持続し ている。いまだ整形受診しレントゲ ンにて右大腿骨頸部骨折あり徳洲 会病院紹介され入院となる。	(本人)何も掴まずに目的の物を取ろう とした為バランスを崩し(滑って)転倒し た。 (介護側)テーブル、車椅子、ポータブ ルトイレ、柵等の位置や靴下をしっかりと 履いているか等の確認を怠った。 (環境)本人の要望でベットは居室の中 央部にあり、ベットサイドにはテーブル や車椅子等が置いてあり移動時の妨げ となっている。	・居室内を広く使用出来る様、 ベット、ポータブルトイレ、テー ブル等の位置を見直し移動が スムーズに行える環境作りを 行う。

●令和6年度 ヒヤリハット件数(8種類:16件) ※令和5年度(6種類:12件)

ヒヤリハットの種類		件数
① 転落(ずれおち)		4
② 転倒(つまずき、ふらつき、しりもち)		3
③ 入所者間のトラブル		3
④ 内服、誤薬		2
⑤ 異食		1
⑥ 誤飲		1
⑦ 誤嚥		1
⑧ 介護放置		1

令和6年度 苦情・相談報告書

- 入所者様からの相談(0件)・苦情(0件)
- ご家族様からの相談(0件)・苦情(0件)
- 第三者委員園内聴取(8件)

聴取日	入所者名	内容	対応
① 令和6年8月30日	M・E	・職員の皆さんが優しい。 ・食事も美味しい。	
② 令和6年8月30日	Y・Y	・老人ホームは楽しい。 ・食べ物が美味しい。 ・職員さんが優しい。	
③ 令和6年8月30日	M・M	・職員の対応はまあまあ。 ・食べ物は美味しい。	
④ 令和6年12月12日	S・M	・他の入所者が部屋に入って来て困る。	・認知症のある入所者様なので注意は出来ないが、S様の居室に入る所を見かけたら声掛けを行う事を説明する。
⑤ 令和6年12月12日	Y・H	・食事がとても美味しい。	
⑥ 令和6年12月12日	U・Y	・職員の対応がとても良い。	
⑦ 令和7年3月21日	K・T	・職員さんがとても良い。	
⑧ 令和7年3月21日	S・H	・職員さんの対応がとても良い。	

令和6年度 外部研修報告書

徳之島老人ホーム

開催日	開催地	研修名	参加職種						
			理事長 施設長	相談員	栄養士	看護師	支援員	事務員	役員
令和6年5月20日	鹿児島	鹿児島県社会福祉法人経営者協議会総会及び総会時研修	○						
令和6年5月22日	鹿児島	一般社団法人鹿児島県老人福祉施設協議会定時総会	○						
令和6年5月23日	鹿児島	介護職の体リフレッシュ研修						○	
令和6年5月24日	鹿児島	介護レクリエーション研修						○	
令和6年6月6日	奄美	奄美大島社会保険委員会及び総会						○	
令和6年6月11日	オンライン	治療と仕事の両立支援Webセミナー	○						
令和6年6月18日	徳之島	転倒・腰痛防止対策説明会						○	
令和6年6月25～26日	オンライン	社会福祉施設等中堅職員研修					○		
令和6年6月26日	鹿児島	県社会福祉協議会理事長施設長研修会	○						
令和6年6月27日	オンライン	県老協大島支部定期総会	○						
令和6年7月1日	オンライン	経営戦略セミナー	○						
令和6年7月10日	オンライン	地産地消コーディネーター派遣事業説明会・相談会	○						
令和6年7月17日	オンライン	スキルUP研修会					○		
令和6年7月20日	オンライン	食の安全オンラインセミナー			○				
令和6年7月22日	オンライン	カウンセリング研修（基礎コース）					○		
令和6年7月30日	鹿児島・オンライン	社会福祉施設監事等研修	○					○	
令和6年8月27日	オンライン	医療的ケア研修会					○		

開催日	開催地	研修名	参加職種						
			理事長 施設長	相談員	栄養士	看護師	支援員	事務員	役員
令和6年9月11日	鹿児島	徳之島町成年後見制度普及促進研修会	○						
令和6年9月18日	鹿児島	福祉人材確保支援セミナー	○						
令和6年9月18日	オンライン	認知症ケア研修会					○		
令和6年9月20日	鹿児島	救急法研修					○		
令和6年9月26日	オンライン	介護事業所キャリアパス構築支援事業全体セミナー	○						
令和6年10月1日	オンライン	防災担当地域毎検討会		○					
令和6年10月2日	オンライン	福祉サービスに関する相談・苦情解決事業研修会							○
令和6年10月11日	オンライン	助成金説明会						○	
令和6年10月23日	オンライン	業務改善研修会		○					
令和6年11月6日	オンライン	社会福祉連携推進シンポジウム	○						
令和6年11月19日	鹿児島	社会福祉法人会計研修					○		
令和6年11月19日	オンライン	対人援助研修会					○		
令和6年11月20日	伊仙町	税務研修会	○						
令和6年12月12日	オンライン	実践アップ研修					○		
令和7年2月4日	オンライン	福祉サービス苦情対応研修（中級編）							○
令和7年2月4日	オンライン	制度改正対応等研修	○						
令和7年2月6日	オンライン	第2回養護部会	○		○			○	
令和7年2月21日	オンライン	地域共生社会の実現に向けた「取組報告会」 (厚生労働省)		○					

NO3

開催日	開催地	研修名	参加職種						
			理事長 施設長	相談員	栄養士	看護師	支援員	事務員	役員
令和7年2月22日	オンライン	看取りケア研修会					○		
令和7年2月25日	オンライン	大島障害者就労支援ネットワーク会議						○	
令和7年3月18日	オンライン	養護老人ホームブロック代表者会議(WEB会議)	○						
令和7年3月24日	オンライン	県経営協青年経営者部会 第3回研修会		○					
令和5年1月17日 ~ 令和6年12月3日	現地 オンライン	喀痰吸引等研修					○		

※新型コロナウイルスの感染拡大以降、ほとんどの研修がオンライン研修となっています。

令和 6 年度

事 業 活 動 報 告 書

いっちも〜れ教室

令和6年度 事業活動報告書

いっちも〜れ教室

<事業内容>

○介護保険非該当者及び要支援者の地域支援事業（介護予防事業：地域包括支援センター委託事業）

○実施場所（木らら保育所）

○毎週日曜日実施（10：00～13：00）

○利用料 200 円（利用者負担）

○委託料 25,000 円（1 教室開催につき）

○利用定員（1 日 12 名程度：伊仙町内在住の65歳以上が対象）

<活動内容>

○パズルチェック ○全身体操・脳トレーニング ○レクリエーション

<利用状況>

月	延べ実施回数		延べ利用者数	
	（令和5年度）	（令和6年度）	（令和5年度）	（令和6年度）
4月	4回	4回	37名	34名
5月	4回	4回	31名	32名
6月	4回	3回	27名	27名
7月	5回	4回	35名	34名
8月	2回	3回	15名	31名
9月	1回	2回	7名	20名
10月	5回	2回	37名	21名
11月	3回	4回	26名	42名
12月	3回	4回	28名	31名
1月	3回	4回	25名	33名
2月	4回	4回	40名	33名
3月	5回	5回	44名	45名
計	43回	43回	352名	383名

<成果>

1.介護保険非該当者や要支援者の方々が楽しみを持って参加出来る場となっている。

2.いっちも〜れ教室を利用することで交流の輪が広がった。（友人が出来た。）

3.体操やレクリエーションを通して筋力低下が防げた。

令和6年度 事業活動報告書一覧表

- 年間事業報告書 1ページ
- 年間研修・会議報告書 2ページ
- ヘルパー会(評価会)実績一覧表 3～4ページ
- 月間訪問介護内訳 5ページ
- ヒヤリハット報告書 6ページ
- 苦情・相談報告書 7ページ

【令和6年度の悪かった点・良かった点】

今年度は月に何回か研修が行われ、介護の専門知識スキルを習得でき、利用者一人ひとりのニーズに寄り添い、尊重し、適切なケア提供につながりました。

行われた研修の中には、BCP感染対策訓練も実施され、いつ発生するのかわからない感染症災害事態に対し、平時から備えの訓練もあり、情報交換や意見交換を行うことでモチベーションが高まり、キャリアアップにもなりました。

【次年度の目標】

訪問介護職員、利用者とのコミュニケーションを図りながら、利用者の状態やニーズ、利用者の自立支援(生活の質)向上のため、利用者の希望や家族の意向も尊重しながら、在宅でのより良い生活が送れるように、質の高いサービス提供の支援を行って行き、また職員の働きやすい職場環境作りに努めたいと思います。

令和6年度 年間事業報告書 1

ここに訪問介護事業所

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	実績確認 水	実績確認 水	実績確認 土	実績確認 月	実績確認 木	実績確認 日	実績確認 火	実績確認 金	実績確認 日	実績確認 水	実績確認 土	実績確認 土
2	火	木	日	火	金	月	水	土	月	木	日	日
3	水	金	月	水	土	火	木	日	火	金	月	月
4	木	土	火	木	日	水	金	月	水	土	火	火
5	金	日		金	月	木	土	火	木	日	水	水
6	土	月	研修会	土	火	金	日	水	金	月	木	木
7	日	火		日	水	土	火	木	土	火	金	金
8	月	水		月	木	日	水	金	日	水	土	土
9	火	木		火	金	月	水	土	月	木	日	日
10	水	金	レセプト請求・利用料請求発行	水	土	火	木	日	火	金	月	月
11	木	土		木	日	水	金	月	水	土	火	火
12	金	日	評価会	金	月	木	土	火	木	日	水	水
13	土	月		土	火	金	日	水	金	月	木	木
14	日	火	職員会議 各種委員会	日	水	土	火	木	土	火	金	金
15	月	水	ヘルパー会議	月	木	日	水	金	日	水	土	土
16	火	木		火	金	月	水	土	月	木	日	日
17	水	金	職員会議 各種委員会	水	土	火	木	日	火	金	月	月
18	木	土	研修会	木	日	水	金	月	水	土	火	火
19	金	日		金	月	木	土	火	木	日	水	水
20	土	月		土	火	金	日	水	金	月	木	木
21	日	火		日	水	土	火	木	土	火	金	金
22	月	水	介護計画書作成	月	木	日	火	金	日	水	土	土
23	火	木	利用者 介護計画書配布	火	金	月	水	土	月	木	日	日
24	水	金	苦情・相談聴取	水	土	火	木	日	火	金	月	月
25	木	土		木	日	水	金	月	水	土	火	火
26	金	日	研修会	金	月	木	土	火	木	日	水	水
27	土	月	研修会	土	火	金	日	水	金	月	木	木
28	日	火	ヘルパー会議	日	水	土	火	木	土	火	金	金
29	月	水	苦情・相談・リスク マネジメント検討会	月	木	日	水	金	日	水	土	土
30	火	木	ヘルパー会議	火	金	月	水	土	月	木	日	日
31	水	土	苦情・相談・リスク マネジメント検討会	水	日	火	木	金	火	金	月	月

※ケース会議は、ヘルパー会議、評価会の中で行います。

令和 6年度 年間研修・会議等報告書 2

【現任研修】

にここ訪問介護事業所

四月	・人権意識 ・ストレスケアに関する研修 ・接遇に関する研修 ・苦情・相談・リスククブライバシー検討会(必要時)	五月	・倫理及び、法令遵守に関する 研修 ・苦情・相談・リスククブライバシー検討会(必要時)	六月	・急変時の対応について ・食中毒予防について ・認知症及び認知症ケアに関する研修 ・苦情・相談・リスククブライバシー検討会(必要時)	七月	・コーピング(コミュニケーション、中堅職員より) ・救急法訓練 ・ハラスメントの定義について(スキルアップ研修より) ・カウセリング研修について(基礎コース) ・苦情・相談・リスククブライバシー検討会(必要時)	八月	・医療的ケア研修(エプロン・ガウン・デクニックの着脱方法) ・苦情・相談・リスククブライバシー検討会(必要時)	九月	・認知症基本的対応技術 ・苦情・相談・リスククブライバシー検討会(必要時)	研修担当 榊山 美智代
十月	・救急法研修 ・苦情・相談・リスククブライバシー検討会(必要時)	十一月	・福祉用具・介護ロボット(ナノミストバス)による入浴支援の研修 ・苦情・相談・リスククブライバシー検討会(必要時)	十二月	・インフルエンザ対応のBCP訓練について ・皮膚トラブルの予防とケア、介護現場に活かすフジカルケアセサメント ・苦情・相談・リスククブライバシー検討会(必要時)	一月	・認知症の接し方のポイントについて ・看取りケア研修 ・ノロウイルスによる感染症・食中毒予防について ・苦情・相談・リスククブライバシー検討会(必要時)	二月	・権利擁護について ・本人の自尊心を持ちその人らしい生活を支える為の排泄介助について ・苦情・相談・リスククブライバシー検討会(必要時)	三月	・利用者と自身の尊厳を守るために(不適切ケアの防止) ・徳之島福祉会において守べき規則(倫理及び法令遵守) ・苦情・相談・リスククブライバシー検討会(必要時)	研修担当 榊山 美智代

【新人研修】

※採用後1ヶ月以内に採用時研修計画より、新人研修を行います。

【ヘルパー会】

- ・ヘルパー会(定例会、評価会)(月1回程度)
- ・業務改善会議(年1回程度)
- ・経営改善会議(利用者の意向、満足度等の検討)(年2回程度)
- ・事業所サービス内容検討会議(職員の自己評価等)(年2回程度)
- ・マニキュアル等見直し検討会(年1回程度)
- ・その他(必要時)

令和6年度 ヘルパー会(評価会)実績一覧表(N01)

ここに訪問介護事業所

実施月日	研修名	研 修 内 容	出席人数	実施月日	研修名	研 修 内 容	出席人数
4月							
15日	4月評価会 (現任者)	利用者(13名)の3ヶ月から最終評価について	6名	18日	7月研修会 (現任者研修)	・ハラスメントの定義:(スキルアップ研修より) について	12名
25日	4月研修 (現任者研修)	・人権擁護・接遇・ストレスケアに関する研修	20名	25日	7月研修会 (現任者研修)	・カウンセリング研修(基礎コース)について	10名
29日	4月定例会 (現任者)	利用者について	4名	30日	7月定例会 (現任者)	利用者について	4名
5月				8月			
15日	5月定例会 (現任者)	利用者について	4名	16日	8月評価会 (現任者)	利用者(5名)の3ヶ月から最終評価について	6名
24日	5月評価会 (現任者)	利用者(3名)の3ヶ月から最終評価について	6名	27日	8月定例会 (現任者)	利用者について	4名
30日	5月研修会 (現任者研修)	・倫理及び法令遵守に関する研修	15名	29日	8月研修会 (現任者研修)	・医療的ケア研修(EPN・ガウンの着脱方法)	12名
6月				9月			
6日	6月研修会 (現任者研修)	・急変時の対応について	18名	17日	9月評価会 (現任者)	利用者(7名)の3ヶ月から最終評価について	7名
17日	6月評価会 (現任者)	利用者(7名)の3ヶ月から最終評価について	5名	26日	9月研修会 (現任者研修)	・認知症基本的対応技術	10名
18日	6月研修会 (現任者研修)	・食中毒予防について	11名	27日	9月定例会 (現任者)	利用者について	5名
27日	6月研修会 (現任者研修)	・認知症及び認知症ケアに関する研修	19名				
28日	6月定例会 (現任者)	利用者について	5名	10月	10月研修会 (現任者研修)	・救急法研修	10名
				19日	10月評価会 (現任者)	利用者(11名)の3ヶ月から最終評価について	5名
7月				30日	10月定例会 (現任者)	利用者について	7名
4日	7月研修会 (現任者研修)	・コーチャング(コミュニケーション:中堅職員より) について	10名				
12日	7月評価会 (現任者)	利用者(11名)の3ヶ月から最終評価について	6名	11月			
16日	7月研修会 (現任者研修)	・救急法訓練	10名	19日	11月研修会 (現任者研修)	・福祉用具・介護ロボット(ナノミストバス)による入浴支援の研修	3名

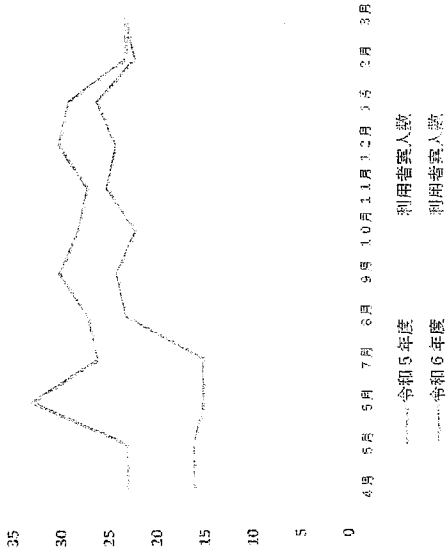
令和6年度 ヘルパー会(評価会)実績一覧表 (N02)

ここに訪問介護事業所

実施月日	研修名	研 修 内 容	出席人数	実施月日	研修名	研 修 内 容	出席人数
20日	11月研修会 (現任者研修)	・福祉用具・介護ロボット(ナノミストバス)による入浴支援研修について	4名	13日	2月研修会 (現任者研修)	・権利擁護について ・本人の自尊心を持ちその人らしい生活を支える 為の排泄介助について	15名
20日	11月定例会 (現任者)	利用者について	5名	14日	2月定例会 (現任者)	利用者について	4名
21日	11月研修会 (現任者研修)	・福祉用具・介護ロボット(ナノミストバス)による入浴支援研修について	5名				
22日	11月評価会 (現任者)	利用者(6名)の3ヶ月から最終評価について	5名	3月			
				17日	3月評価会 (現任者)	利用者(5名)の3ヶ月から最終評価について	5名
12月				25日	3月定例会 (現任者)	利用者について	4名
10日	12月BCP訓練 (現任者)	・インフルエンザ対応のBCP訓練について	15名	31日	3月研修会 (現任者研修)	・利用者と自身の尊厳を守るために (不適切ケアの防止) ・徳之島福祉会において守るべき規則 (倫理及び法令遵守)	10名
16日	12月評価会 (現任者)	利用者(7名)の3ヶ月から最終評価について	5名				
19日	12月研修会 (現任者研修)	・皮膚トラブルの予防とケア、介護現場に活かす フィジカルアセスメント	15名				
20日	12月定例会 (現任者)	利用者について	5名				
1月							
21日	1月評価会 (現任者)	利用者(11名)の3ヶ月から最終評価について	4名				
23日	1月研修会 (現任者研修)	・認知症の接し方のポイントについて	16名				
27日	1月定例会 (現任者)	利用者について	5名				
30日	1月研修会 (現任者研修)	・看取りケア研修	13名				
30日	1月研修会 (現任者研修)	・ノロウイルスによる感染症・食中毒予防について (安心メール配信にて)	16名				
2月							
11日	2月評価会 (現任者)	利用者(5名)の3ヶ月から最終評価について	6名				

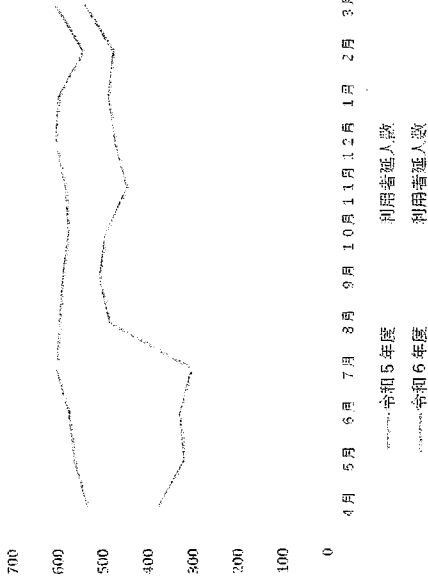
令和6年度 月別訪問介護内訳

	令和5年度 利用者実人数	令和6年度 利用者実人数
4月	16	23
5月	16	23
6月	15	33
7月	15	26
8月	23	27
9月	24	30
10月	22	28
11月	25	27
12月	24	30
1月	26	29
2月	22	23
3月	23	23
合計	251	322



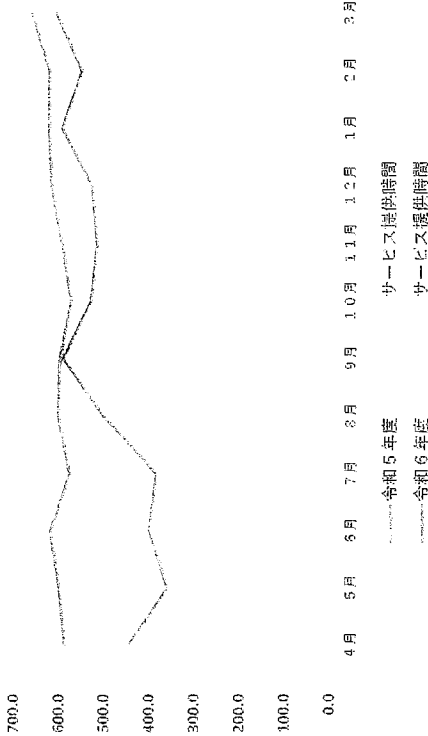
利用者実人数

	令和5年度 利用者延人数	令和6年度 利用者延人数
4月	373	534
5月	317	562
6月	327	574
7月	301	601
8月	482	595
9月	505	588
10月	492	575
11月	444	581
12月	471	603
1月	485	597
2月	475	542
3月	537	604
合計	5,210	6,956



利用者延人数

	令和5年度 サービス提供時間 サービス提供時間	令和6年度 サービス提供時間 サービス提供時間	備考
4月	444.0	587.0	介護サービス利用状況について 利用者人数が徐々に増え、介護度の重い利用者が4～5名程度、増えた事で、日常生活において全般的な介助が必要になる事で利用回数が増え、実績が増加しました。 また変化のない月、利用者の入院等の事もありましたが、令和6年度前年度と比べ、1,273時間増となりました。
5月	358.5	599.0	
6月	400.0	619.5	
7月	384.0	577.0	
8月	501.0	602.0	
9月	591.0	598.5	
10月	527.5	573.5	
11月	514.0	593.0	
12月	525.0	616.0	
1月	592.0	621.0	
2月	548.0	620.0	
3月	603.5	658.0	
合計	5,991.5	7,264.5	



サービス提供時間

令和 6 年度 ヒヤリハット報告書 (1)

ここに訪問介護事業所

氏 名	発生日・発生場所	ヒヤリハットの内容	要因分析	再発防止検討策
H・K様 96歳 (男性利用者)	令和6年8月13日 徳之島老人ホーム ご本人自室(上道17)	サービス提供時、ベット上で更衣介助と清拭をしようとズボン脱がせて床に置いた。寝がらみの咳をされ、痰を取ろうとしたがガーゼ無かった。上道10の居室に取りに行き戻ったら、床に転落しており、脱がされたズボンを手に取り履こうとされていた。意識がはうきりしておられ、手足も動いていた為、看護師を館内放送で呼び状態確認を行った。 痛みの訴え無く、看護師と支援員3名で抱えてベットに横にして、看護師が全身状態を確認して、左手親指の付け根に表皮剥離あり、看護師が処置をしました。体動活発な為、排泄・更衣介助後、食堂まで歩行器使用で移動しました。	【介護側の要因】 ズボンを履き替えることをご本人が納得できるよう説明が不十分だった。ベットから離れる時に柵を外したままだった。体調が回復してないと把握しておらず、昨日と同じ状態で動くはずがないとの思い込みがあった。	ベットから離れる時は必ず柵をつけ、利用者の体の位置が手前に寄っていないか、確認する。
S・H様 83歳 (女性利用者)	令和6年8月14日 徳之島老人ホーム 静養室前パブリック	「あらS・Hさん、何を持っているの」との看護師さんの声でS・H様を見ると、軟膏入れの袋を手に持ち、唇には白っぽい軟膏がべったりとついていました。入浴準備の、軟膏入れの袋を車椅子のポケットに入れ、衣類を準備している間に、ポケットから袋を取りだし、軟膏の蓋を開けて軟膏を口に入れたと思われる。すぐに軟膏を拭き取りうがいをして頂きました。看護師より口に入れても大丈夫な軟膏なので心配いらななどの事でした。	【介護側の要因】 ご本人に軟膏を入れたことを伝えておらず、それを口にするとも思いつかなかった。口に入れて危険なものは、手のとどく場所においてはいけないことを忘れていた。	身の周り、手の届く所に物(口に入れそうな物)をおかない。 (洗面台や柵、車椅子のポケット)

令和 6 年度 ヒヤリハット報告書 (2)

ここに訪問介護事業所

氏 名	発生日・発生場所	ヒヤリハットの内容	要因分析 【介護側の要因】	再発防止検討策
M・K様 74歳 (女性利用者)	令和6年12月22日 徳之島老人ホーム ご本人自室	サービス提供時、排泄介助後ご本人に歩行器を持って立たせている状態で声かけながら、上着を着せようとしたところ瞬間右手を歩行器から離され床に座り込んだ。看護ご本人からの痛みの訴え無かった。看護師不在の為、支援員(夜勤者)に報告し、支援員(夜勤者)と二人で抱えてベットへ移乗、痛み・外傷の確認。支援員(夜勤者)にバイタルチェック、血圧を計って貰いました。パブリックスペースに移動しないで、ベットに床になって頂き、支援員へ様子観察をお願いしました。	ベットに座らせた状態で上着を着せるべきだった。	ベット端坐位させて着せる。 立ったままの状態で介助しない。

●ヒヤリハット件数(3件)

ヒヤリハットの種類	件数
表皮剥離	
転倒	1
食事トラブル	
転落	
指つめ	
入浴	
誤嚥	
内服	
その他	2
合計	3件

● 事故件数は0件でした。

令和 6 年度 苦情・相談報告書

ここに訪問介護事業所

年月日	申出人	内 容	解 決 策
		苦情・相談受けについては、特に苦情はありませんでした。 施設支援員からの相談等があった際は、話し合いをもって迅速に対応しています。	

令和6年度 事業報告書

○令和6年度 事業活動報告書(No.1)

○令和6年度 研修会及び講習会参加報告書(No.2)

○令和6年度 事故・ヒヤリハット報告書

○令和6年度 苦情・相談報告書

(No.3)

○令和6年度 利用者人数表(No.4)

【令和6年度 にこにこデイサービスの反省点・目標】

●転倒リスクの高いご利用者様が増え、慌ただしい時間などは職員の声掛けが強い口調になることもあった。

○地域との繋がりを大切にしながら、ご利用者様と一緒にいろいろな行事への参加に力を入れていきたい。

○ご家族様との信頼関係を築き、なんでも気軽に相談できるような環境を職員全体で作っていきたい。

にこにこ指定通所介護事業所

令和6年度

実施月	活動名	活動内容
4月	・自己紹介ゲーム	○新年度、新たに年を迎える方や新規のご利用者様皆さんで自己紹介ゲームや写真撮影を行っています。
	・鯉のぼり製作	○鯉のぼりを制作、持ち帰っていただいています。
	・カレンダー製作	
実施月	活動名	活動内容
5月	・誕生日会 (4.5月生まれ)	○4、5誕生者の誕生日会や母のの日会を行っています。
	・母の日会	○6月のカレンダー制作にて、紫陽花のちぎり絵を行っています。
	・カレンダー製作	
	・オペラ歌手 (慰問)	○オペラ歌手 (慰問) に来られています。
実施月	活動名	活動内容
6月	・父の日会	○父の日会を行い、踊りや歌、ちゃんしゅき等でお祝いを行います。
	・福祉会運動会練習	
	・笹巻づくり	○感染症対策にて、おやつに笹巻きを召し上がっています。
		○運動会練習踊り (百歳音頭) 薙技 (玉入れ) 等を行う。
実施月	活動名	活動内容
7月	・福祉会運動会 (合同) 7/6	○施設にて福祉会運動会を開催踊りや競技等を行いました。
	・誕生日会 (6.7月生まれ)	○誕生日会を行い、職員も踊り等をされお祝いをしています。
	・七夕制作	○短冊にお願い事を書いていただき笹に飾っています。
	・カレンダー製作	○8月カレンダー制作を行っています。
実施月	活動名	活動内容
8月	・デイ夏祭り	○デイにて夏祭りを行い (たこ焼き、かき氷) を召し上がりながら、盆踊りなどを行っています。
	・団扇制作	
	・カレンダー製作	○9月のカレンダー制作を行っています。
	・柔道整復師 (訪問)	○職員の娘さんが訪問。ハド マッサージ を実施！！
実施月	活動名	活動内容
9月	・敬老会 (デイ・施設合同)	○デイや施設での合同行事 (敬老会) 開催、踊りや余興等を行っています。
	・十五夜団子作り	○団子の生地を丸めて頂いたりし、おやつに月見団子召しあがっています。
	・カレンダー製作	

※町の行事 (ふれあいスポーツ大会、文化祭の展示、島口劇) に参加し地域交流などが行えます。

※毎月行う行事 (カレンダー制作、利用者様の人数に応じ月ごとに分けて誕生日会等を行う事ができました。

事業報告書

実施月	活動名	活動内容
10月	・文化祭・ほうらい祭り練習 (展示作品の制作)	○木ららの子供達と一緒に文化祭踊りの練習を行いました。
	・クリスマス制作	○文化祭の展示作品の作成を行っています。
	・木らら交流	○クリスマスの制作なども早めに行っています。
		○木ららの子供達が来所、ハロウィンのイベントを開催。
実施月	活動名	活動内容
11月	・誕生日会 (10.11月生まれ)	○誕生日会開催、歌や踊り、ちゃんしゅきでお祝い。
	・ふれあい福祉スポーツ大会	○5年ぶり義名山体育館にて、他施設合同のスポーツ大会に参加し、沢山の方々とふれあい楽しめました。
	・音楽療法 (慰問) 永良部より	○沖永良部より先生が来所、ふるさと等一緒に歌われました。
	・カレンダー製作	
実施月	活動名	活動内容
12月	・木らら保育園運動会	○新しい園庭にて木ららの運動会を開催/応援や交流を行う
	・ロードレース応援 (中学生)	○伊仙中学生のロードレースの応援を行っています。
	・誕生日会	○デイにて三味線など慰問あり、施設合同のカスタス忘年会を開催。年の終わりに楽しんでいます。
	・カスタスデイ・ (施設合同)	
実施月	活動名	活動内容
1月	・初詣 (義名山神社)	○義名山神社へ初詣へかけています。
	・書初め	○書初めを行い今年の干支 (巳) を書いたりされました。
	・新年会/年祝い (施設合同)	○デイや施設合同歳祝いを行い記念撮影などを行っています
	・島口劇練習 (木らら)	○島口劇練習を木ららの子供達、利用者様と行っています。
実施月	活動名	活動内容
2月	・ (節分) 豆まき	○鬼退治、落花生や大豆を使い節分行事を行っています。
	・花見 (屋外活動)	○節分で落花生や大豆をまき鬼退治を行いました。
	・島口大会	○ほーらい館での島口劇に参加、地域交流が行えました。
	・パレンティン喫茶	○パレンティン喫茶を行いケーキ等を召し上がっています。
実施月	活動名	活動内容
3月	・雛祭り (よもぎ餅作り)	・施設にて合同ひな祭り会 (よもぎ餅を作り食しました)
	・誕生日会	・3月誕生日会を行っています。
	・令和6年度修了式	・令和6年度、修了式を行い修了証書を授与しています。
	・カレンダー製作	・新年度カレンダーの制作、正月飾り制作を行っています。

令和 6 年度

研修会及び講習会参加報告書

内部研修報告書（事業所内・オンライン）

にここにご指定通所介護事業所
にここにご友愛通所介護事業所

研修名・研修内容	開催年月日・回数・参加人数	開催場所
スキルアップ研修会	令和6年7月17日（水）1回/1名	デイ相談室
医療的ケア研修会	令和6年8月27日（火）1回/1名	
認知症ケア研修会	令和6年9月18（水）19（木）1回/1名	
業務改善研修会	令和6年10月23日（水）1回/1名	
対人援助研修会	令和6年11月19日（火）1回/1名	

研修名	実施日												回数
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
◎福祉会メールにての研修							10/17					3/7. 3/31	3
○人権擁護							10/17					3/7. 3/31	3
○感染症			6/18.6/19	7/2	8/27		10/3			1/30			6
			6/18.6/19		8/27		10/3		12/10	1/15.1/30			6
	4/19		6/19		8/27		10/3		12/10				5
	4/19		6/19		8/27		10/3		12/10				5
				7/11			10/17						2
○認知症ケア				7/17								3/31	2
○プライバシー保護												3/31	1
○倫理・法令遵守						9/19							
○事故の発生・再発予防						9/19							
○緊急時の対応													
○非常災害時の対応											2/28		
											2/26		
○BCP訓練									12/10				

※年間定められた研修を行い、更に職員間への報告（職員研修会を開催）職員のスキルアップやサービスの質の向上を図れるようにしています。
※研修に出席されなかった職員は回覧します。

※事故件数（1件）●デザイナー・サービス事業者側に過失があり救急搬送を行った場合には【事故報告】として処理を行っています

内 容	発生時状況	再発防止策
転倒	食後（私のは）とベットを引いている場所に來られたので今、準備します。椅子に座って待っていてください）と声かけした後、ベットを引きI様を見ないでI様と声かけ、職員はベットを弾き終えた後、他の利用者様が補助具無しで一人で歩いているのが見え、危険と思い介助に向かった所、（ドスン）と音がして振り向くとI様が、床に尻もちをついた状態で倒れていました。	利用者様へ声かけをする際は、側について声かけをします。椅子に座らせてから次の行動に移します。自分で動かれる方（転倒リスクの高い方）を優先に誘導します。障害物を置かないようにします。

※救急搬送報告書（0件）●緊急ご利用者様自身の持病・事故等による救急搬送を行った場合には【救急搬送】として処理を行っています

氏 名	発生日・発生場所	緊急時の状況及び経過（かかりつけ病院に連絡）	緊急時の対応（救急搬送）	緊急時の対応及び結果

※ヒヤリハット件数（13件）●【転倒・表皮剥離・誤薬等】があった場合に【ヒヤリハット報告】として処理を行っています

内 容	要 件	再発防止策
○暴力行為 1	・ 午後の活動時、移動介助を行っている際に（ちよっと〜！）と声がかかるので確認K様がS様の右上腕をつねっているのを発見。	・ K様の行動を注意して観察する
○転倒 4	・ 午睡時、物音がして振り向くとS様がベットとベットの間の床に座り込んでいた。怪我や痛みがないか確認（この辺りが痛い）と、お尻の付近の痛みを訴えていたがご自分で立ち上がる事ができ椅子に座られた。	・ 午睡時間の見守りは必ず2名体制。緊急やむを得ない場合は、事務所のスタッフ等に声をかけ臨機応変に対応する。・ 落ち着かれない際は、隣に付き添い話を傾聴します。
○その他 6	・ 送りの車に他者が乗車し始めている際、O様はデイのフロアに待っている際に口に「アッシュベ-バー」を加えていました。	・ 「アッシュベ-バー」を使う利用者様の座席から話して、座席の位置に注意をする。 ・ O様の前に物を置かない事を再度職員に周知する。
○入浴 1	・ 個浴の浴室内でN様を浴槽内へ移乗の歳（痛い）と言われたので確認すると「ウォーターチェア」の枠の隙間に足が入っていたので、大浴にいた介護員に声かけ二人介助で浴槽内へ移乗を行った。	・ 移乗時の安全の為、二人介助で行う。 ・ N様の入浴研修を行い、入浴支援の仕方を再度検討する。
○徘徊 1	・ 午睡の起床時の促し時、中南側カーテンを開けるとS様が玄関から出て車道へ向かって歩いている所を発見。	・ 認知症がある方などで、不安にならない様に声かけや対応する。・ 玄関のドアは午睡時間（スタッフ不足になるので）玄関上の換気窓を開ける様にする。

令和6年度 苦情・相談 報告書

ここにこそ通所介護事業所

番号	月 日	申し出人	聞き取り人	内 容
1	令和6年1月19日	ご利用者様 M・H様	デイ職員	お風呂の時に便が出る事があり、最初に入っていたのですがお風呂の順番を後に入ってもらおうとなると、本人が怒って「人と自分を分けてもう、お風呂には入らなくていい」と入浴を拒否されました。その後、便が出たりする時には本人に話をして個室で入ってもらったか、シャワー浴だけにしてもらいました。その後、入浴時の便失禁もみられました。
2	令和6年2月2日	ご利用者様 S・Y様 ご家族様	デイ職員	デイサービスの連絡帳が本人のではなく他の利用者様の連絡帳がカバンに入っていた。夜に娘さんから連絡がありました。入っている連絡帳の利用者さんの名前も聞き、娘さんに謝罪しました。明日、連絡帳をカバンに入れて持たせます。と伝えました。
3	令和6年2月23日	ご利用者様 H・T様 ご家族様	デイ職員	ご利用者様H・T様が利用されている時に、特に昼寝時間に本人が不安になられ旦那様に携帯から電話をされるので旦那さんも大丈夫かなと心配されるので、電話をかける時に気がついたら「お父さんはデイサービスに行ってること知っているの心配されなくても大丈夫ですよ」とその都度声をかけて下さい。なるべく電話をかけさせないで下さい
4	令和7年3月21日	ご利用者様 M・K様	デイ職員	デイサービスから送った時にベットまで乗せてほしい。娘もいたけど重たいからベットに乗せられなくて2時間、かかって、ようやく自分でベットにより登って大変だった。
5				

解 決 策	1	ご利用者様のご相談通りに職員間で周知徹底を行い本人の思い通りに最初にお風呂に入ってもらいました。
	2	ご家族のご相談通りに職員間で周知徹底を行い連絡帳の確認を行うようにしました。もう、一人の方にも連絡帳の入れ違いを謝りました。
	3	ご家族のご相談通りに職員間で周知徹底を行い本人に安心するような声を行いました。
	4	ご利用者様の相談通りに職員間で周知徹底を行い送り送る際にはベットに横になっていただきました。
	5	

令和6年度 利用者人数表

※1 【要介護者数】

	令和5年度	令和6年度	要介護3以上者数(令和6年度)
4月	409	483	236
5月	403	492	232
6月	386	342	161
7月	421	403	192
8月	371	346	148
9月	453	302	116
10月	456	375	123
11月	454	361	127
12月	449	338	133
R7.1月	390	347	136
2月	461	328	123
3月	427	373	149
合計	5080	4490	1876

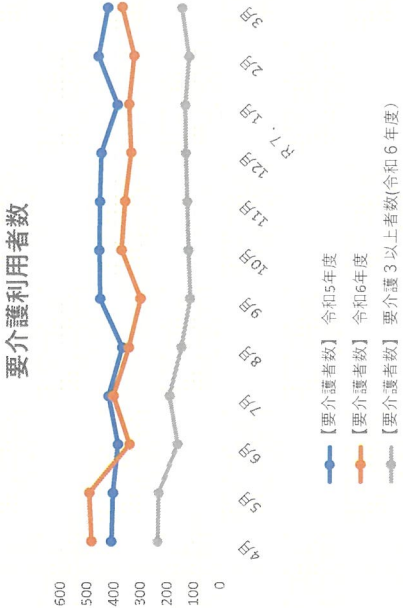
前年度比 590名(減)

※2 【要支援者数】

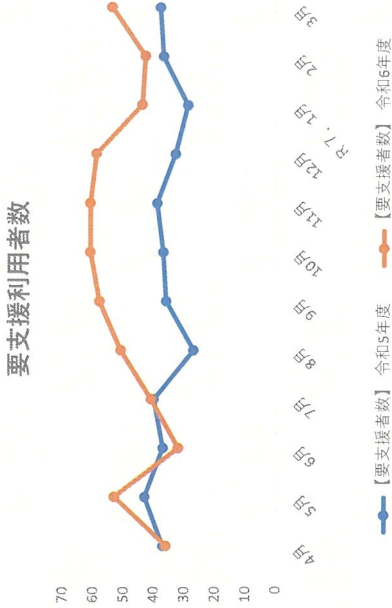
	令和5年度	令和6年度
4月	37	36
5月	43	53
6月	37	32
7月	40	41
8月	27	51
9月	36	58
10月	37	61
11月	39	61
12月	33	59
R7.1月	29	44
2月	37	43
3月	38	54
合計	433	593

前年度比 160名(増)

※1



※2



令和 6 年度 事業報告書

○令和 6 年度 事業活動報告書 (No. 1)

○令和 6 年度 研修会及び講習会参加報告書 (No. 2)

○令和 6 年度 苦情・相談報告書 (No. 3)

○令和 6 年度 事故報告書 (No. 4)

○令和 6 年度 ヒヤリハット報告書 (No.5)

○令和 6 年度 利用者実績表 (No.6)

【令和6年度 友愛の反省点・目標】

- ・ヒヤリハット報告書の件数が少なかった。
- ・屋外活動をもう少し増やすべきであった。（ご利用者様の声もあり・・・）
- ・下肢筋力強化につながる運動を行う機会を増やす。
- ・活動内容をもっと充実させる。
- ・地域行事にもっと参加できるようにする。
- ・認知症研修を定期的に行い職員のスキルアップを図っていきたい。

にこにこ友愛通所介護事業所

令和6年度 主な活動・事業実施報告書

ここにこ友愛通所介護事業所

日付	活動名	(主な)実施状況
4月上旬	記念撮影	・年度初め友愛デイ室内にて曜日別に別れて記念撮影。
4月上旬～中旬	五月節句製作	・五月の節句唄のぼり製作。糊付け・折り紙を実施。
4月中旬	ちゃんしゆき作り	・「じゃが芋餅し」じゃが芋を潰す、こねる、丸める等を手袋をはめて行っている。その後、皆で食しています。
5月上旬	節句の祝い	・ロールケーキや紅茶などを堪能しながら昔話など話されてたりしています。笑顔も多くみられました。
5月中旬～下旬	紫陽花製作	・壁面製作。糊付け・折り紙折りなど実施。
5月中旬	母の日会	・ケーキやジュースを堪能され「あさんの歌」などを歌って日頃の感謝の気持ちを伝えたりされました。
6月上旬	くす玉製作	・運動会用にご使用するくす玉の巾着作り。切り紙や風船などの作業を行う。
6月中旬	父の日会	・ケーキやジュースを堪能され歌など歌ったりして楽しんでいます。日頃の感謝の気持ちを伝えたりしています。
6月下旬	運動会の練習	・運動会の競技などの練習(ボール回し・ベントボール倒し等)
7月上旬	七夕の短冊七夕会	・七夕用の短冊、願い事を職員と一緒に考えたりしました。短冊にお願いを書いています。七夕会も行い楽しんでいます。
7月下旬	壁面製作	・色画用紙で作った魚にクレヨンで色塗りなどされています。
8月下旬	ここにこ夏祭りスイカ割り	・夏祭りにちなんだゲームやかき米を食べたりスイカ割りなどに参加し楽しんでいます。
8月下旬	ピーマン収穫	・プランターに植えていたピーマンの収穫作業を友愛のご利用者様と行っています。
8月下旬～9月上旬	干支製作	・来年の干支の壁面製作を行っています。毛玉を丸めたりハサミで切ったりする作業を励んでくださっています。
9月上旬	木らら保育所交流	・隣接する保育所の子供たちとボーリングや風船パレーなどしてご利用者様達も喜んで下さっています。
9月中旬	屋外活動ドライブ	・天気も良かったのでドライブに行かれています。近くの海を眺めたり昔務めた経歴のある製糖工場に見に行ったりしました。
9月中旬	敬老会	・敬老の祝いを友愛のご利用者様と職員で行いました。ミニケーキやジュースを堪能し談笑などして祝いました。
9月中旬	ちゃんしゆき作り	・たこ焼き器を使用して「カステラボール」を作っています。卵と牛乳を混ぜたりボールをひっくり返したりしています。

(主な)令和6年度 事業実施(研修・会議・訓練・その他)報告書

職員会議(毎月月上旬)	来月の利用者の活動計画の討議、作成。業務の見直し。	友愛マニュアル見直し検討会	(4月)	・ケアマニュアルの見直し、確認
内・外部研修報告会(毎月第一・第三水曜日)	・介護技術や知識を高める上で内・外部研修報告会を行う。	その他の研修会及び会議等		
ケース会議(毎月月中旬)	・利用者の最終評価及びアセスメント(課題分析)などの検討会。			
苦情・相談・リスク・ブライバシー検討会(毎月)	・左記などの情報交換、分析、改善方法などの検討会。			
救急法訓練(7月)	・消防署の指導の下で実際に救急状態を想定して行う。	「友愛」運営推進会議 年2回6ヶ月に1回以上の開催 新型コロナウイルス感染症研修 (令和5年:2回実施)		
避難訓練	・実際の災害(火事等)を想定して行う。			

日付	活動名	(主な)実施状況
10月上旬	木らら交流	・木らら保育所園児との交流があり「お手玉入れ・風船パレー」を行い楽しんでいます。
10月下旬	干支製作	・来年の干支「辰」の壁面製作を行いました。毛糸を丸めたり糊付けしたりして参加されています。
11月下旬	じゃがいも植え	・利用者様達でプランターに肥やしと種イモを植えて土を被せました。機かしむ方もおられました。
11月下旬	クリスマス製作	・サンタクロース製作を行っています。折り紙を折ったり色塗りをされたり糊付けしたりして楽しんでいます。
12月中旬	ちゃんしゆき作り	・さつま芋をフライパンで揚げ調味料で味付けし3時のおやつ時に皆さんで食しました。
12月下旬	施設合同クリスマス会	・施設、デイ、友愛、木らら園児と共にクリスマス会を行い大いに盛り上がりながら楽しいひと時を過ごされています。
12月下旬	正月飾り製作	・正月にちなんだ飾り製作を行っています。職員と共同で作業を行っています。
1月上旬	初詣参拝	・年初めのお参りで「鎌名山神社」へご利用者様と職員で行っています。記念撮影もされました。
1月下旬	節分製作	・節分にちなんだ飾り製作を行っています。職員と共同で作業を行っています。
2月中旬	バレンタイン喫茶	・ロールケーキとリンゴジュースを召し上がっています。歌や会話などして盛りあがりました。
2月下旬	ひな祭り製作	・ひな祭りにちなんだ飾り製作を行っています。職員と共同で作業を行いました。
3月上旬	ひな祭り会ヨモギ餅つき	・施設合同のひな祭り会＆ヨモギ餅つきを行っています。餅をついたりこねたり丸めたりしています。
3月下旬	修了式	・今年度の終わり節目を迎えるにあたり「修了式」を行って、職員から利用者様に感謝の気持ちを伝えています。
*誕生会・・・毎月ごとに誕生会を実施し祝った。		
*体重測定・・・毎月上旬に実施。		
*機能訓練・・・立位訓練、歩行訓練を生活活動として実施		
※新型コロナウイルス感染症防止の為、屋外活動や交流等は社会状況を踏まえ中止・自粛		

令和6年度

研修会及び講習会参加報告書

内部研修報告書（事業所内・オンライン）

ここに指定通所介護事業所
ここに友愛通所介護事業所

研修名・研修内容	開催年月日・回数・参加人数	開催場所
スキルアップ研修会	令和6年7月17日（水）1回/1名	デイ相談室
医療的ケア研修会	令和6年8月27日（火）1回/1名	
認知症ケア研修会	令和6年9月18（水）19（木）1回/1名	
業務改善研修会	令和6年10月23日（水）1回/1名	
対人援助研修会	令和6年11月19日（火）1回/1名	

研修名		実施日												回数
◎福祉会メールにての研修	虐待	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	身体拘束							10/17					3/7. 3/31	3
◎感染症	食中毒			6/18.6/19	7/2	8/27		10/3			1/30			3
	ノロウイルス			6/18.6/19		8/27		10/3			1/15.1/30			6
	インフルエンザ	4/19		6/19		8/27		10/3		12/10				6
	コロナ感染症	4/19		6/19		8/27		10/3		12/10				5
					7/11			10/17						5
◎認知症ケア					7/17									2
◎プライバシー保護													3/31	2
◎倫理・法令遵守													3/31	1
◎事故の発生・再発予防	安全運転						9/19							
◎緊急時の対応	ADL研修						9/19							
◎非常災害時の対応	避難訓練											2/28		
	消火・避難・通報											2/26		
◎BCP訓練										12/10				

※年間定められた研修を行い、更に職員間への報告（職員研修会を開催）職員のスキルアップやサービスの質の向上を図れるようにしています。

※研修に出席できなかった職員は回覧します。

令和6年度 苦情・相談 報告書

【苦情】

年月日	申出人	内容	解決策
令和6年10月6日	ご利用者様F・K様ご家族様	自宅のベットに移乗し横になってもらう際にタオルケットとかけ布団をしっかりとかけ下 さいとの事。少し下の方にかけていたので、冷房で体が冷えていた。	ご家族の要望の通りに職員間で周知徹底し、 タオルケット布団をしっかりかけています。

【相談】

年月日	申出人	内容	解決策
令和6年5月12日	ご利用者様K・O様ご家族様	ご利用者様K・O様の帰宅前にリハバンMサイズ+ナイト用バット(大)に履き替えて下さい。ス トーマパウチ交換時にパウチの方向を左側外に向けて下さい。	ご家族様のご相談の通りに、職員間で周知徹底を 行い、清潔な状態でご自宅に帰宅して頂いていま す。
令和6年5月12日	ご利用者様E・O様ご家族様	ご利用者様E・O様のトイレ内にてリハバン確認をお願いします。認知症があり自分で判断出来な い	
令和6年7月31日	ご利用者様F・Kご家族様	他デイ事業所をご利用時に左下腿(全面)表皮剥離していた為、処置している。利用時にガーゼ等はがれ ていなければ保護等しながら入浴して下さい。(はがれたりしていれば交換して下さい。本人のカバンに入 れておきます。)	ご家族様の相談の通りに、職員間で周知徹底を行 い対応しています。
令和6年9月25日	ご利用者様A・M様ご家族様	歩行はできるが、送迎車両の乗降動作が難しい。デイの車椅子を持ってきて送迎お願いしますとの事とし た。デイ室内の移動は、歩行器でお願いしますとの事です。下肢筋力低下防止と健康づくりを図る為。	施設側のご相談・ご依頼通りに、職員間で周知徹 底を行いました。
令和6年2月19日	ご利用者様H・M様ご家族様	屋食後に義歯洗いを行って欲しい。(ポリグリッブ少なめにつけているそうです)水に入れずに 装着して下さい。オムツなし。リハビリパンツをお願いします。	ご家族様のご相談の通りに、職員間で周知徹底を 行い対応しています。

令和6年度 事故報告書

ここにこ友愛通所介護事業所

事故件数（ 1 件）

種類	日時等	内 容	再発防止
(表皮剥離) 99歳女性	3 / 3 AM9 : 50	3/3、AM9 : 50頃、車椅子ご利用者k様をお風呂場まで移動している際に、誤って右手肘付近をテーブルの淵にぶつけてしまった。 入浴前だったため、衣服を脱いで確認すると右前腕に表皮剥離・出血が見られました。看護師に報告し応急的な処置を行い入浴されています。 ご家族や担当のケアマネジャーに報告し謝罪しています。 3/14（金）：ご家族より母（ご利用者k様）の患部（右前腕部表皮剥離）状態があまり良くなり看護師に診てもらいたいとの申し出があり。看護師の見解として病院受診を進める。 デイサービス職員により病院受診の送迎を行い医師による適切な処置（消毒・包帯保護・治療薬）等を処方してもらっています。その後の経過も良好で表皮剥離部分の傷も徐々に治っています。	・車椅子移動介助時が手足の位置や安全の確認をしっかりと行い、注意して移動介助を行う。 ・時間に余裕を持つ。 （行事等があり慌ただしい時などは特に注意する。） ・介助時の危険予知を意識する事で、ケガを未然に防ぐ。 ・皮下出血など皮膚のトラブルリスクがあるので、狭いと感じる場所を移動の際は、介護者が前から安全確認しながら、ゆっくり通り抜けるようにします。

令和6年度 ヒヤリハット報告書

にここに友愛通所介護事業所

ヒヤリハット件数 (7 件)

種類	日時等	内 容	再発防止
(入浴) 93歳女性	4/9 PM3:15	4/9、PM15:15頃、ご利用者様H様が入浴場内にて職員と一緒に座り込んでいた。一人介助を行いH様が膝折れたところ抱えきれず一緒に座り込んだ。 看護師に報告。バイタル確認、ケガの有無の確認。立位確認、声かけ確認等を行い異常なしと判断。 異常なしと判断された為、そのまま入浴をされています。	・個々の利用者様によって、心身の状況や入浴の方法が違っているので、職員も事前に利用者様の状態等を確認し把握した上で介助を行う。 ・一人介助が難しい場合は、他の職員の応援を仰ぐようにする。
(異食行為) 86歳男性	6/15 PM4:20	6/15、PM4:20頃、ご利用者様M様が消毒用エタノールのキャップを外して飲むとされていていたところを職員が発見する。 すぐに消毒用エタノールを取り、別の場所に置き換えています。事前に発見した為、異常はなかったです。	・認知症の影響もあり異食行為が見られる利用者様の手の届く範囲内に危険物等の物品を置かないようにする。 ・忙しい時間帯でも周囲を目配りするよう習慣づける。 ・高齢者の日常生活をお世話する際に「ちょっとぐらい大丈夫だろう」と思い込みをしないようにする。
(送迎トラブル) 93歳男性	7/22 PM5:15	7/22、施設送迎時にご利用者T様が送迎車両に乗車しておらず、急いでディサービス友愛フロアに戻ったところ室内のトイレに一人で待っておられた。 ご本人に声かけを行い転倒等の有無等も確認した後に施設へ送っています。	・少し早めにトイレへの声かけや誘導を行いゆとりを持って支援する。 慌てる事なく落ち着いて対応を行う。 ・最終排泄後には、室内のトイレ内の確認等をおこない、ご利用者様を忘れる事なく安心・安全に送迎を行うようにする。
(車椅子手すりロックなし) 87歳男性	10/9 PM12:15	10/9、PM12:15頃、ご利用者M様が使用されているリクライニング式の車椅子のサイド手もたれ箇所ロックが外れており車イスからの転落の危険性が高かった。	・手の動きが活発なため、いろいろな所を触ったり外したりされる。見守りを重視する事とロックがかかっているかの確認を怠らないようにする。
(危険事項) 96歳女性	10/29 PM15:00	・10/29、PM15:00頃、ご利用者T様が飲料物を飲むとされた際に、コップにサランラップが付いたままの状態だった。誤って口を含む可能性もあったため危険性があると認識した。	・認知症を患っておられるご利用者様にラップ付の飲食物を提供する際は、必ずラップ等の口を含む可能性が高い物は事前に外してから提供するように徹底する。
(無断外出) 77歳男性	2/10 PM2:40	2/10、PM2:40頃、友愛デイをご利用中のK様が気づかない間に外出されており、室内に戻るよう声かけを行うも拒否がみられた。手引きを行うも強く抵抗がみられました。 車の通りも多い事から危険性がみられるので、他の職員に車で迎えに来てもらいドライブなどされ気分転換された後に室内にもどらせています。	・フロア内の見守り徹底。職員間で声かけ・連携を図る。 ・個々の利用者様に応じて、「少し目を離しても大丈夫だろう」と見守りを怠らない。 ・職員間で会話を随時行い利用者様の状況変化などに直ぐに気づけるようにする。
(表皮剥離) 99歳女性	3/3 AM9:50	3/3、AM9:50頃、車椅子ご利用者K様をお風呂場まで移動している際に、誤って右手肘付近をテーブルの淵にぶつけてしまった。 入浴前だったため、衣服を脱いで確認すると右前腕に表皮剥離・出血が見られました。看護師に報告し応急的な処置を行い入浴されています。 ご家族や担当のケアマネジャーに報告し謝罪しています。	・車椅子移動介助時が手足の位置や安全の確認をしつかり行い、注意して移動介助を行う。 ・時間に余裕を持つ。 (行事等があり慌ただしい時などは特に注意する。) ・介助時の危険予知を意識する事で、ケガを未然に防ぐ。

令和6年度 利用者人数表

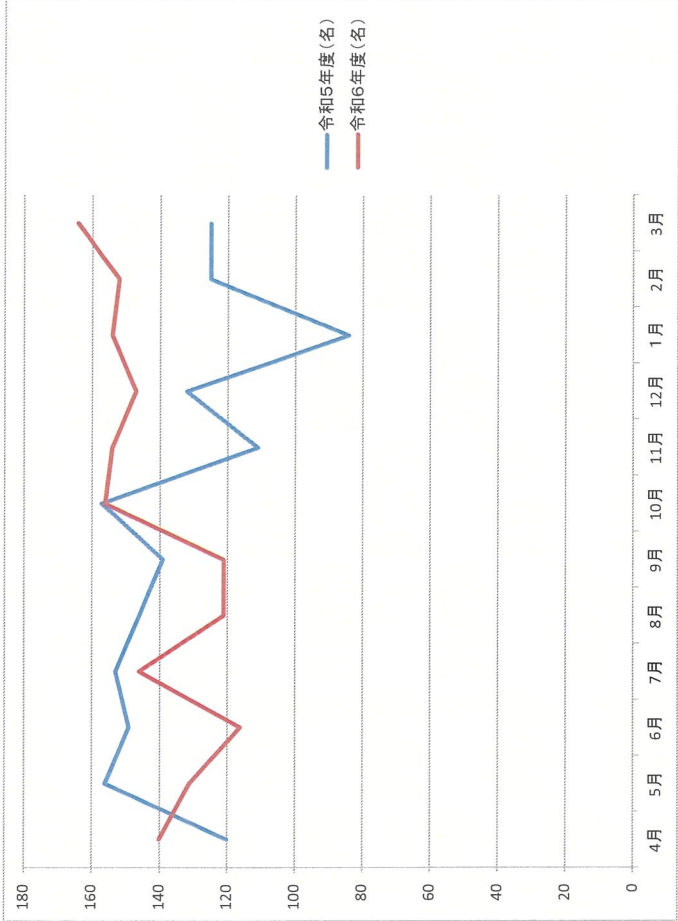
にここに友愛通所介護

(要介護利用者)

〈年 間〉

※前年度比 105名増

月	令和5年度(名)	令和6年度(名)
4月	120	140
5月	156	131
6月	149	116
7月	153	146
8月	146	121
9月	139	121
10月	157	156
11月	111	154
12月	132	147
1月	84	154
2月	125	152
3月	125	164
合計	1597	1702



令和6年度 事業活動報告書

●行事活動報告書・・・P1

●事故・ヒヤリハット報告書・・・P2

●施設内外研修（出張）報告書・・・P3

●苦情・相談報告書・・・P4

●年間利用児人数報告書・・・P5

●令和6年度の反省・改善

・インフルエンザ・コロナなどの感染症が職員間で感染したので、自己管理・感染対策の意識を個々がしっかり考えて行動し、園児や保護者に迷惑をかけないように十分に気を付けて徹底していく。

・日々の業務に追われてしまい、ゆとりをもった保育や関りができなかった事が反省点で保育内容の改善と保育環境を整えていく。

●良かったこと

・ほーらい祭や町の文化祭、ヤマハ音楽発表会、島口大会など、大きな舞台で発表させて頂く機会がありました。みんなで力を合わせて達成感・自信となり、子どもたちの成長する姿が見られ、とても良い経験ができました。

・地域食育改善推進支援員さんと交流しながらクッキングを4回実施致しました。サネン葉餅を作ったり島料理にチャレンジでき良かった。

●新年度の目標

① 一人ひとりの発達段階に応じて、子ども達の見方・関わり方を合わせたコミュニケーションを取る

② 保育者間で連携を取り情報を共有し、小さな成長「できたよ」を見逃さない。

③ 子ども達が興味・関心を持ち「やってみたい」と意欲を持ち楽しく遊べるように

「子ども主体」の保育ができるように見直していき、園内研修で保育の質の向上を図る

④【報告・連絡・相談】を徹底する

・温かい眼差しで丁寧に観てあげて（目）思いを受け止め寄り添いながら聴いてあげ（耳）

ちょっとした温かい言葉かけをして（口）心地良い触れ合いや仕草に手をつなぎ（手）肯定的な捉え方や意味づけによる穏やかな笑顔（心）でこの一年、子ども達の成長の芽を膨らませて一緒に成長していく。

認定こども園

木らら

令和6年度 行事・活動報告書

(行事・訓練・ボランティア・他)

認定こども園 木らら

月日	活動名	内容	月日	活動名	内容
令和6年4月1日	入園式	新しく4名の新しい園児さんが入園してきて、15名でのスタートです。新しく建設して、期待に胸を膨らませて子ども達でした。	令和6年9月10日	クッキング(サネン葉餅)	餅をまるめて、サネン葉の上に置いて巻いて、蒸して、サネン葉餅作りにチャレンジし、島料理を体験し、美味しく頂きました。
令和6年4月24日	こいのぼり製作	綿の上をハサミで切って鯉のぼりの形になって、クレヨンで模様を描いて台紙に折り紙を貼って鯉のぼり製作を楽しみました。	令和6年10月31日	ハロウィン	自分で作った衣装を着て施設・デイ・友愛に行き、ハロウィンのお遊戯をしておいちやん・おばあちゃんお菓子をもらって楽しみました。
令和6年5月1日	母の日製作	マーカーペンでお母さんの顔を描いて、台紙にいちごの絵を貼ってハサミで切ったのりで貼って、とても優しいプレゼント製作ができました。	令和6年11月2日	文化祭	ほーらい館にて伊仙町の文化祭に10名の園児が参加しました。ハグしてぎゅっ・伊仙音頭を元気いっぱい踊って表現しました。
令和6年5月3日	こいのぼり会	紙芝居で鯉のぼりの由来を知ったり歌を歌ったり、お遊戯を踊ったり、写真を撮ったり、園庭に泳いでる鯉のぼりを見て大喜びしてました。	令和6年11月3日	ほーらい祭り	伊仙町のほーらい祭りのオープニングに10名の園児が参加し、ハグしてぎゅっ・伊仙音頭を楽しみながら踊って表現しました。
令和6年5月7日	歌声教室	ほーらい館でオペラ歌手の先生と一緒に歌ったり本格的なオペラの歌を聴いたり、体を動かして表現してとても楽しい時間を過ごしました。	令和6年11月21日	社会見学	動物感謝の日にちなんで手作りのプレゼントを信用組合・警察署・消防署・郵便局・社会福祉協会 図書館に届けました。
令和6年5月24日	春の親子遠足	徳和瀬 健康の森室内運動場にて親子で触れ合いながら、楽しく体を動かしながら楽しむ事ができ、楽しい親子遠足でした。	令和6年11月22日	伊仙町ふれあい福祉スポーツ大会	義名山体育館にて10名の園児が参加しました。かけっこをしたり、伊仙音頭をデイ・友愛の職員さんと一緒に踊り披露しました。
令和6年6月5日	交通安全教室	伊仙駐在所のお巡りさんが2名来園して、子ども達に横断歩道の渡り方など教えて頂き実践することができ、とても優しく教えて頂きました。	令和6年12月7日	ミニ運動会・マラソン大会	今年度よりミニ運動会とマラソン大会を一つにして実施致し、家族で楽しめるようにプログラムに入れた事でみんな楽しんで楽しむ事ができました。
令和6年6月10日	笹巻作り	木ららで今村菜穂土さんと一緒に笹巻作りをして、巻き方をゆくりと教えて頂いたとても良い経験ができ、とても美味しく頂きました。	令和6年12月10日	クッキング(ソーダ餅)(黒糖入りカップケーキ)	食育改善推進支援員さん4名の方々と一緒に黒糖入りソーダ餅作りにチャレンジして、島料理作りを体験して美味しく頂きました。
令和6年7月5日	七夕会	七夕の由来を紙芝居で知ったり、歌に合わせてゲームをしたり七夕タンソングを歌いながらみんなで作って、七夕会を楽しみました。	令和6年12月25日	クリスマス会	素敵な衣装でクリスマスダンス・タンパリンを持ってジングルベルロックを踊っておいちゃん達と一緒に楽しみました。
令和6年7月6日	施設合同運動会	施設合同運動会に参加しました。おいちやん、おばあちゃんと一緒にいろいろな競技に触れ合いながら楽しむ事ができました。	令和7年1月9日	初詣	義名山神社に行き、自分たちで用意したお賽銭を入れて、お詣りをして初詣を体験して日本の伝統行事を知ることができました。
令和6年7月10日	クッキング(混ぜ込みおにぎり)	食育改善推進支援員さん4名の方々と一緒に味付けした椎茸・ゴボウ・人参をご飯と混ぜ合わせておにぎりを作って、美味しく頂きました。	令和7年1月18日	サロンの餅つき	西伊仙児童館でサロンの餅つき大会に参加して、民生委員の方々と一緒に餅つきを体験して大雪ひびの子ども達美味しくお餅を頂きました。
令和6年7月12日	幼稚園交流保育(伊仙幼稚園)・(面縄幼稚園)	面縄幼稚園・伊仙幼稚園児さんが29名来園してきて、一緒に泥んこ遊び・砂遊び・色水遊び・泡遊びに触れ合いながら楽しめました。	令和7年2月3日	節分	赤鬼さんと青鬼さんが来ました。泣きながらも豆を投げて、一年の健康を願い、心の悪い鬼を追い払う事ができました。
令和6年7月18日～8月	プール遊び	園庭に取り外しプール(エア)を設置して、夏ならではの水遊びを楽しみながら、水の感触を知り、たくさん触れ合う事ができました。	令和7年2月15日	島口大会	島口大会に衣装を着て寸劇を島口でしたり、三味線に合わせていっさんさんの歌と踊りを犬田布小学校の児童さんと踊って表現しました。
令和6年8月3日	夏祭り	元気いっぱい施設の外でお神輿を担いだり、かわいい衣装を着てアンダーシー。かっこいい衣装と帽子でダンスホールを披露しました。	令和7年3月3日	ひな祭り会	歌を歌ったり、ひな祭りの由来をカードシアターで知り、とても興味深く見て日本の伝統行事を楽しみながら知る事ができました。
令和6年8月10日	西伊仙夏祭り	ほーらい館にて、西伊仙夏祭りにコアラ組さん・5名が参加し、かっこいい衣装を着てとても上手にノリノリで披露しました。	令和7年3月16日	ヤマハ音楽発表会(オープニング)	ヤマハ音楽発表会のオープニングに園長先生が作詞・作曲した曲「ハグしてぎゅっ」を衣装を着て、楽しく表現しました。
令和6年8月17日	クッキング(そうめん流し)	自分たちで作ったきゅうり・ロースハムを切って、玉子焼きも入れて、そうめん流しをして、クルクル回るそうめんに大喜びの子ども達でした。	令和7年3月22日	卒園式	新年度「幼稚園」に行く園児の卒園式。(4名) (亀津幼稚園・伊仙幼稚園)

・友愛・デイサービスの交流(月 1回) ・毎週火曜日(講師による英語・習字) ・月1回(ヤマハ講師によるリズム遊び)

・毎月(園児の身長・体重測定)・お誕生会 ・内科検診・歯科検診(6月・12月)・クッキング(食育改善推進支援員さんと年4回・7月・9月・12月・2月)

・毎月・避難訓練(園児に災害時の避難を意識付けするために、避難箇所までの移動を主とした避難訓練を定期的に行っています。)(7月 水難訓練も行っています。)

令和6年度 事故・ヒヤリハット報告書

●事故の事例(1件)

認定こども園 木らら

発生日	保育児名	事故の種類	事故の状況及び経過	普段の状態	発生時の対応	発生後の対応	要因(本人、保育士、環境)	再発防止策
令和 6年 8月 22日	H・S	左目打撲	・16時10分頃、掃除中玄関を掃除をしていた園児が保育室のモップ掛けをしている保育者の後ろに立ち保育者の持っていたモップの丸い端の所で左目を打撲しました。	・内向的で自分の世界を持っていて、エネルギーに満ちあふれている。	・雑巾がけをして、きれいに掃除をしようとして声をかける。	・すぐに赤くなっている左目を確認し、眼球も確認し、冷えピタと氷嚢(ひょうのう)で左目を冷やし、静養室で休ませ、保護者へ連絡しました。	本人側の要因:掃除が終わった際には、終わったよと声をかけようとしていたが、保育者に声をかけせず室内に入っていた。 保育士側の要因:玄関2名台所1名事務室2名モップ2名それぞれ子ども達を配置し、そばで見守らず保育室の床をモップ掛けをしていた。その際、玄関に背を向けていて後方の園児が来ている事に気づかなかった。 場(環境)の要因:保育室のモップ掛けをしなから、各掃除場所の子ども達に声をかけはしていたが、全体への目が行き届いてなかった。	・子ども達が掃除中、見守りに徹底できるように保育者が行う掃除場所の取り組み方を話し合い改善し、限られた時間内での掃除なので、やってみて変更した方がよい所はその都度話し合い改善していく。

発生日	保育児名	事故の種類	事故の状況及び経過	普段の状態	発生時の対応	発生後の対応	要因(本人、保育士、環境)	再発防止策
2								

●ヒヤリハット事例・件数

事故の内容	件数
打 撲(園児)	1件
強 打(園児)	0件
落 下(園児)	0件
食事中の事故	0件
行方不明(園児)	0件

令和6年度 研修・会議・委員会実施報告書

認定こども園 木らら

月日	委員会	内容
令和6年5月17日	危機管理委員会	感染症対策について、経過報告・入所者の介護に携わる職員等は検査をして業務に就いて頂いている。引き継ぎ、感染対策を徹底する。
令和6年5月31日	危機管理委員会	感染症等・危険箇所等について話し合い検討する。身体拘束委員会・高齢者委員会で高齢者虐待防止のための指針に基づき確認をしました。
令和6年8月9日	危機管理委員会	熱中症対策では、暑いのでお茶やポカリやエントなど水分補給を十分に行い、換気や涼房などで室内の温度調節をして対策をいく。
令和6年11月15日	危機管理委員会	不自然なアザがあるなど意思表示できない方の見守り方や心機理的な虐待に気を付けて、お互いに声を掛け合い、職員間で連携を取り合うようにする。
令和7年1月10日	危機管理委員会	インフルエンザが院内で増加傾向にあるので、面会は条件付きで行うようにする。感染対策を徹底し職員の健康保持について話し合いました。
令和7年2月17日	危機管理委員会	令和7年度年間行事計画について話し合い、3月に実際に不審者対応訓練を木らら、施設・デイも行い、取り押さえる術・又使用方法を研修する。

※毎週月曜日職員間で保育内容等の会議をし、毎月の会議として職員会議を開催し、翌月の行事、誕生園児、出張者、委員会、諸連絡事項等の確認を行う。

(保護者への周知)

月日	周知方法	件名	内容
令和6年6月2日	園内掲示	乳幼児の車内放置 事案防止	県内において乳幼児の車内放置事案が相次いで確認されており、乳幼児は体温調節機能が未発達で自ら助けを呼ぶことが困難な場合が多い、熱中症になりやすく、車内に放置された場合は僅かな時間で重篤な事態に陥ることがあるとされる。(警察行政より)
令和6年8月10日	園内掲示	手足口病に関する 注意喚起	手足口病については、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき小児科定点からのお客者の届出数が、過去10年間で比較してもかなり多い状況となっていることから、厚生労働省から注意喚起がされ、併せて予防啓発のためのリーフレットが作成されました。
令和7年1月27日	コドモン	食品などの誤嚥による窒息防止	①食べるときに気をつけること ②応急処置の仕方 ③食べ物による窒息事故に注意する 子どもの重大な事故を防ぐためのポイント

別	月日	研修	参加者	内容
内 部	令和6年4月11日	事故防止及び 事故発生時の対応	5	新年度における事故防止に向けた取り組みの徹底と事故発生時の対応について、睡眠時、食事の時・水遊びなど重大な事故を防ぐためのポイントを職員間で周知しました。
外 部	令和6年5月6日	保護者支援・子育て支援 (キャリアアップ)	5	保護者支援・子育て支援の意義、保護者に対する相談援助の方法と技術、また、地域における子育て支援、地域の子育てに関わる社会資源、虐待予防について学びました。
内 部	令和6年5月24日	アセスメント実施	5	5月に個人面談を行い、各クラス担任より家族の状況や発達状況を全員で把握し、アセスメントシートを基に個々の成長のサポートを周知し、支援内容を把握しました。
外 部	令和6年6月8日	「いいんだよ！」は 魔法の言葉	5	学校法人立花学園立花高等学校 校長 齋藤真良先生が貴客の精神が醸成される社会が大切で共感的理解と命の居場所が有り環境を見直す勇気が必要であることを、研修し、火事・地震・台風・津波等々の安全確保や対策などを再確認しました。
外 部	令和6年6月10日	園防災新常識 (オンライン研修)	5	10日・27日・2回に分けて園防災の新常識をオンラインで参考資料に基づいて、研修し、火事・地震・台風・津波等々の安全確保や対策などを再確認しました。
外 部	令和6年6月13日	保育士と共有したい乳児 の発達と課題	5	鹿児島大学相模野 安人教授の研修で乳児期の発達段階・愛着関係の重要性や乳児期と幼児期には事故が多い事や虐待があると大きな影響を受ける事などを学びました。
内 部	令和6年6月30日	発達チェック	5	個々の発達段階を確認し、発達状況の把握し、環境構成やかかわり方など話し合い連携して子ども達の成長に繋げていく。
外 部	令和6年7月20日	水難事故訓練	5	消防署の方が来園し、応急手当の重要性、必要性についてやプール開始前に心肺蘇生法の手順や緊急訓練及びAED・タミーナー人形で実際に操作訓練を行いました。
外 部	令和6年7月21日	保育連合会 リズム研修会	5	重部・アニメンタが歌手・伴奏者ドラス・もん・人間ミタリング出演している、山野さんと先生と体操インストラクター・森麻美先生と歌ったり踊ったり手遊びを研修しました。
外 部	令和6年8月31日	子ども達の身体・精神発達 を促す乳児期のポイント	5	モノコにいるクラブ芳村 涼哉先生が乳児期の発達段階の重要性を再確認し、乳児期に特性を作り出さない・強化しないためには、どうすればいいの対応策を学びました。
内 部	令和6年9月30日	発達チェック	5	個々の発達段階を確認し、発達状況の把握し、環境構成やかかわり方など話し合い連携して子ども達の成長に繋げていく。
外 部	令和6年10月31日	乳幼児突然死症候群 (SIDS)対策	5	11月1日(金)から11月30日(土)までの1か月間を対象強化月間として、重点的に普及啓発運動を実施する。「1歳以下になるまでは、寝かせる時は仰向けに寝かせる」、「1人で寝るだけ母乳で育てる」、「保乳器等のたばこを吸うなど乳児の危険性を低くする」と言われている。
外 部	令和6年11月29日	インフルエンザ総合対策	5	全ての年齢の方がインフルエンザに注意する必要があるため、流行に備え、適切な対応をとる、発生予防とまん延防止を考え、周知徹底する。
外 部	令和6年12月30日	発達チェック	5	個々の発達段階を確認し、発達状況の把握し、環境構成やかかわり方など話し合い連携して子ども達の成長に繋げていく。
外 部	令和7年1月30日	食品等の誤嚥による窒息 防止	5	誤嚥防止及び事故発生時の対応を周知徹底する。
外 部	令和7年2月25日	人権擁護・身体拘束 不適切保育	5	人権擁護 不適切保育について資料を参考にし、職員間で周知し、子ども達一人ひとりに対しての言葉遣い・対応の仕方・日頃の保育の見直しを話し合いました。
内 部	令和7年3月11日	フッ化物洗口のポイント	5	伊仙町内の保育園でフッ化物洗口を行っているので、各園での現在のフッ化物洗口の状況や情報交換を行い、フッ化物洗口のポイントを再確認し、研修を行いました。
内 部	令和7年3月15日	不審者対応訓練	5	実際に不審者が侵入してきて、「うしろの倉庫まで避難し不審者対応訓練を行いました。マニュアルに応じて訓練をまじがが反省点があり、改善点を話し合いました。
外 部	令和7年3月17日	幼児教育と小学校教育を つなぐ	5	「鹿児島県幼児小接続ガイドライン」ができ、内容を確認しながら積極的な活用及び幼児小の円滑な接続に係る支援等を確認しました。
内 部	令和7年3月30日	発達チェック	5	個々の発達段階を確認し、発達状況の把握し、環境構成やかかわり方などを話し合い連携して子ども達の成長に繋げて、新年度の保育計画を立てていく。

年間利用児人数

令和6年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
定員人数	1号	2										
	2・3号	20										
登録常時園児	1号	1 (4)										
	2・3号	14	14	14	14	15	15	16	17	18	18	18
他登録一時保育児		1 (4)	1 (4)	1 (3)	1 (3)	1 (3)	0 (2)	0 (2)	1 (4)	1	1	1
	総合計	362	339	309	350	304	319	395	382	418	325	425
延べ人数	1号	43(28)	31 (16)	26 (8)	33 (14)	33(31)	0 (7)	0 (7)	21	20	16	22
	2・3号	319	308	283	317	271	312	388	357	398	309	403
1日平均	総合計	13.1	12	12.2	12.5	11.4	13	14.3	14.5	17.3	13.5	16.3
	1号	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1
	2・3号	12.2	11.4	11.3	11.4	11.3	13	14.3	13.7	16.5	12.9	15.5

(8月1号・退園)

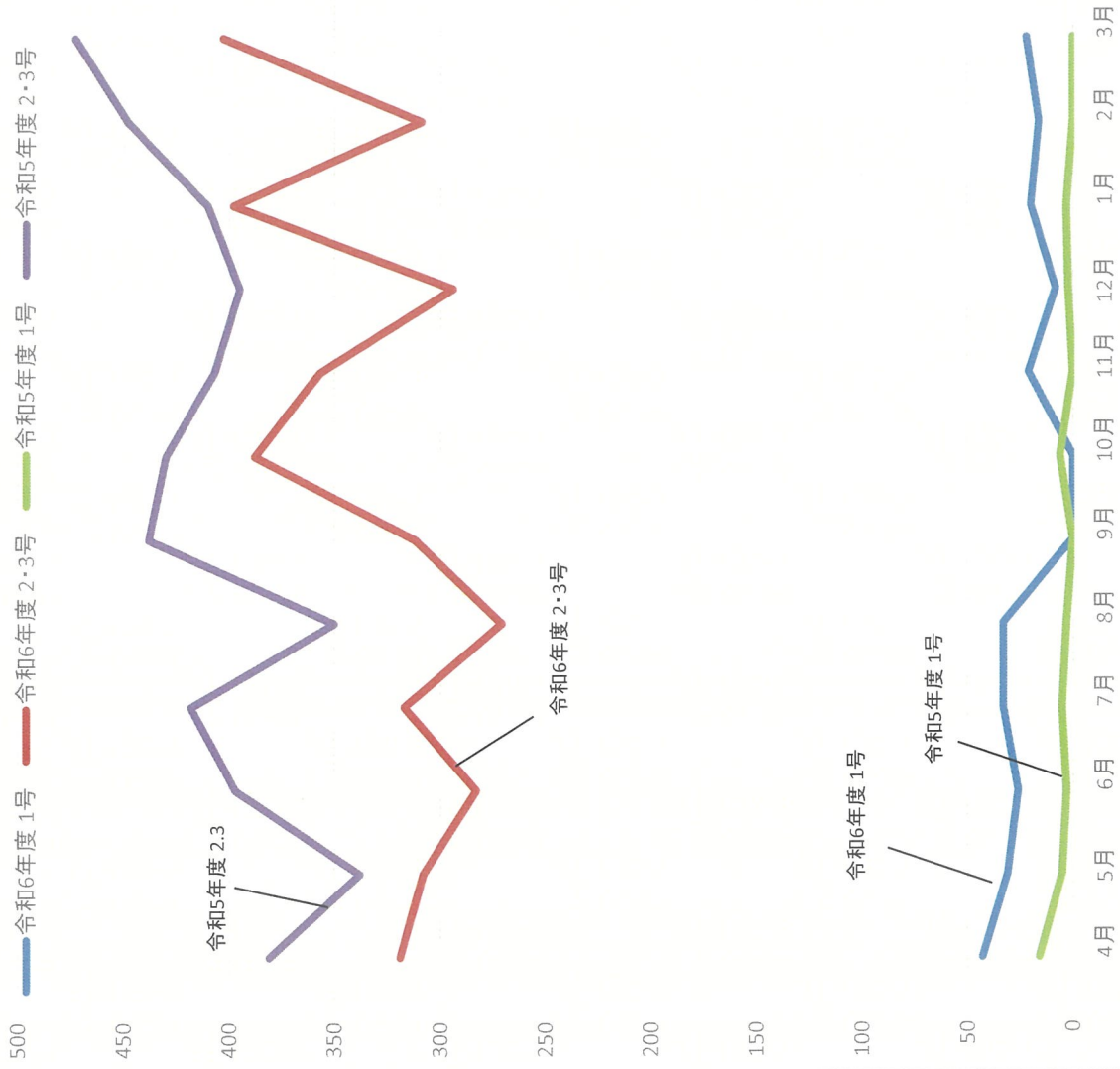
(12月2号・退園)

(一時預かり事業として幼稚園型 I)

年間利用児童延べ人数

	令和6年度		令和5年度	
	1号	2・3号	1号	2・3号
4月	43	319	16	381
5月	31	308	5	338
6月	26	283	3	397
7月	33	317	5	418
8月	33	271	3	350
9月	0	312	0	438
10月	0	388	6	430
11月	21	357	0	407
12月	8	294	2	395
1月	20	398	3	410
2月	16	309	0	448
3月	22	403	0	473
計	253	3,959	43	4,885
総合計	4,212		4,928	

年間利用児童延べ人数



年間利用児童延べ人数

	令和6年度	令和5年度
4月	362	397
5月	339	343
6月	309	400
7月	350	423
8月	304	353
9月	312	438
10月	388	436
11月	378	407
12月	302	397
1月	418	413
2月	325	448
3月	425	473
総合計	4,212	4,928

